

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昨今における、様々な災害に対する対応についてのシミュレーションが出来ておらず、特にゲリラ豪雨等による河川の氾濫時における水害に対する対策が必要不可欠。	緊急時においても、的確な判断を全ての職員が出来る。	東成区の水害ハザードマップを確認し、避難準備開始の基準を定めると共に情報収集等についても把握する様に全ての職員に周知する。	1ヶ月
2	23	入居時における、家族及び利用者の思いや意向を出来る限り確認しているが、初回アセスメント時に残しておらず、そのまま計画に落とし込んでいる。	その時の思いを確実に把握する為にもアセスメントに残す。	アセスメント表の改良	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。